

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新しい年が明け、早くも今年度の学校運営・教育活動のまとめの時期にさしかかってきました。今年度も残り2か月。教職員皆でしっかりと今年度の締めくくりをしていきたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

冬休み明け集会で子どもたちに、「1年の計は元旦にあり」「1日の計は朝にあり」という言葉を紹介しました。何事もまず初めに計画を立てることが大事で、しっかりとした計画のもと、それを着実に実行していこうと。また1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」という言葉があるように、なんとなく過ごしているとあっという間に時は過ぎてしまうので、学年末までの時間を大切に過ごしましょうと。少しでもこのことを意識しながら学校生活を送ってもらえればと思ひます。

★★★★★★★★★★縦割り班活動★★★★★★★★★★

月1度のペースで実施している縦割り班活動。定期的な活動を実施する中で、縦割り班でのいいコミュニティーができてきたように感じます。年明けの縦割り班活動では昨年度にひき続き、それぞれの今年の目標や願いを絵馬をかたどった用紙に記入しました。内容をみると、新年をむかえ自分の新たな気持ちを書いているものだけでなく、「みんなが幸せに過ごせますように。」「家族が健康で過ごせますように。」など、気持ちがほっこりする内容のものもあります。校舎一階廊下に掲示していますので、学校にお越しの際にはぜひご覧ください。



縦割り班活動では福笑いやかるたなど、お正月遊びも実施しました。

★★★★★★★★★★

「よりよい学校づくりのための意識調査」

年末にお願いした上記意識調査へのご協力ありがとうございました。学校の教育活動等について様々な観点から評価をいただくことができました。本日お子さまを通じて「調査結果」を配布しています。保護者の皆様からいただいた思いや願いを学校としてきちんと把握し、今年度の取り組みの成果と課題を皆様と共有し、いただいた思いやご意見を今後にかし、「よりよい学校」を目指していきたいと思ひます。

中でも特に気にかかるとは「家庭学習」。今年度学校としては力を入れていこうと考え、「お家での時間の過ごし方を考える」や「帰りの会等で家庭学習につながる取組を実施する」など、様々な方法を考え実践してきましたが、これから学年末までに今一度取組が必要と感じています。



☆☆☆PTA 活動へのご協力をお願いします。☆☆☆

来年度の PTA 本部役員・地区委員等を決める時期になってきました。すでに本部役員の連絡はさせていただいているところですが、保護者の皆様ご協力よろしくお願いいたします。また年度末にかけて、今年度の活動内容の振り返りをする実行委員会等も予定しています。皆様のご協力のもと、よりよい活動にしていきたいと思ひますので、ご出席のほどよろしくお願いいたします。



☆☆☆☆☆☆感染症対策を・・・☆☆☆☆☆☆

インフルエンザ等感染症の流行する時期になってきました。本校でも少しずつ感染の兆しが出てきています。日頃から外から帰った時の手洗いうがい、必要時のマスクの着用等基本的な感染症対策にご協力をお願いします。それぞれが毎日の健康チェックをしっかりとし、この時期を健康で元気に乗り越えたいですね。



☆☆☆☆☆☆防災かまど活用☆☆☆☆☆☆

昨年度橋本小学校150周年記念制作として作り上げた「防災ベンチ」。今年度「かまど」としても活用しています。秋には1・2年生が農園で栽培した「サツマイモ」を「かまど」で焚火をし、火が収まった後新聞紙とアルミ箔でくるんだサツマイモを投入し、焼き芋を作りました。そして、エプロン先生の皆様と共においしくいただきました。2月には5年生で活用予定です。4年生の時に仕込んだ「味噌」ができたので、その「味噌」を使って「みそ汁」を作ります。防災学習も兼ねて、「防災かまど」を使って炊き出しという形で行う予定です。こんな風に活用することで、一般的な避難訓練だけでは得られない、実際にことが起こった時に生かせる知恵や力を少しでも付けていければと考えています。防災に関する知識だけでなく実体験もしながら、災害時には大人だけでなく子どもも「協力できる」「役に立てる」ことを目指していきたいです。

☆☆☆☆☆☆二十四節気と七十二候の季節手帖☆☆☆☆☆☆

『二十四節気と七十二候の季節手帖』(山下景子著)より紹介します。

「節分」は、季節の分かれ目という意味です。ですから、本来の節分は年に四回。立春、立夏、立秋、立冬の前日のことでした。立春が一年の始まりでもあった旧暦では、その前日で一年が終わります。つまり、大晦日と同じ意味合いがあったというわけです。じつは豆まきも、本来は年越しの行事。また、年の数だけ豆を食べる風習も、正月を迎えるたびに、全員がひとつ歳を重ねていったという名残です。年越しの意味合いがなくなっても、邪気を払い、幸せを祈る気持ちは同じ。大切な行事ですね。